## 金融機関初、八尾市と地域活性化に向けた包括連携協定を締結 ~ 地域の活性化、地域社会の持続的な発展に寄与 ~

大阪シティ信用金庫(本店 大阪市、理事長 髙橋知史)は10月29日(金)、八尾市と、緊密な連携および協力を推進することにより、市民サービスの向上、地域活性化および地域社会の持続的な発展に寄与することを目的として、包括連携協定を締結しました。八尾市が金融機関と包括連携協定を締結するのは、当金庫が初めてです。

本協定の締結により、平成25年に協定書を締結した産業振興に関する連携取り組みを強化し、地域企業の持続的な発展を支援するとともに、地域の課題解決に向けて綿密な情報交換のもと「顔の見える関係」の構築によって、高齢者の見守り活動や行政情報の広報活動など地域活性化への活動を強力に推進します。

記

- 1. 包括連携協定の連携事項
- (1)産業振興に関すること
- (2) 雇用促進に関すること
- (3) 環境・美化に関すること
- (4) 防災・防犯に関すること
- (5) 健康・福祉に関すること
- (6)情報発信に関すること
- (7) 社会教育及び人材育成に関すること
- (8) 地域の活性化及び市民サービスに関すること
- (9) その他

- 2. 主な取り組み
- (1)「シティ信金SDGs私募債」の引受け
- (2)「ファクトリズム」(※1) への協賛
- (3)「ゼロカーボンシティやお」(※2) への参画と協力
  - (※1) 八尾市内の町工場を一般開放し、ものづくりを体験・体感するイベント
  - (※2) 2050年までに市域の二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すことを目的とした宣言
- 3.「包括連携協定」締結式
- (1) 実 施 日 令和3年10月29日(金)
- (2)場 所 八尾市役所本館 5 階庁議室
- (3) 出 席 者 八尾市長 大松 桂右 大阪シティ信用金庫 理事長 髙橋 知史



協定書を交わした大松市長(左)と髙橋理事長

以上



本件はSDGs(持続可能な開発目標)の考えに基づいた取り組みのうち、 右記の目標に寄与するものです。





